

事務事業名	地域コミュニティイベント支援事業 (甲州凧上げまつり)		所属部局	市民部	単位番号	4151					
	<input type="checkbox"/> 実施計画事業		所属課室	甲西窓口サービスセンター	課長名	大森 修					
			所属担当	窓口サービス担当	担当者名	宮川 正文					
基本政策	基本計画	1 情報と連携の都市づくり	予算科目	会計	名称	款	項	目	細目	細々目	
政策	計画	02 地域ネットワークの充実	事業区分	01	一般	02	01	12	020	09	
施策	体系	03 地域コミュニティ活動への支援		<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業	<input checked="" type="checkbox"/> 施設等維持管理事業		<input type="checkbox"/> 補助金交付事業				
				<input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業	<input type="checkbox"/> その他の事業						
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度) ~ 年度)		法令根拠	南アルプス市補助金等交付規則							
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 地域のイベントとして旧甲西町時代から実施してきた。凧上げを通じて地域コミュニティの 推進を図る。区長会・凧の会を中心に実行委員会が作られたので、これからは、話し合いを 重ねていき地域イベントとして充実したイベントを目指す。			事業費の主な内訳 (26年度 決算見込)							
				項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)				
				負担金補助及び交付金	1,800						
							計	1,800			

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と目標

① 活動	26年度活動内容	実行委員会主体の事業推進をめざす。
	27年度活動予定	実行委員会主体の事業推進をめざす。
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	①市民 ②実行委員会	
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていくのか、どのように変えるのか)	①参加者自身が作成した凧を上げることで伝統ある甲州凧を理解してもらう ②地域のイベントとして地域の一体感を醸成していく。	
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	地域のイベントを通して、地域の伝統文化を伝承していく。	

⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標) 数字は記入しない	名称	単位
⇒	ア参加者数	人
	イ凧作りキットの配布個数	個
	ウ実行委員会	人
⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標) 数字は記入しない	名称	単位
⇒	ア南アルプス市人口	人
	イ凧づくり講師	人
	ウ実行委員会	人
⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標) 数字は記入しない	名称	単位
⇒	ア出品数	個
	イ参加者数	人
	ウ	
⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標) 数字は記入しない	名称	単位
⇒	ア凧の会会員数	人
	イ参加者の満足度	%

(2) 事業費・指標の推移

年間トータルコスト	事業費	財源内訳	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	最終年度
				(決算・実績)	(決算・実績)	(決算見込・実績)	(予算・目標)	(計画・目標)	(計画・目標)	(トータルコスト・目標)
事業費	財源内訳	国庫支出金	千円							
		県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
	一般財源	千円	1,686	1,768	1,800	1,764	1,764			
	事業費計(A)	千円	1,686	1,768	1,800	1,764	1,764	0	0	
	人件費	正社員従事人数	人	2	2	2	2	2		
	延べ業務時間	時間	720	720	720	720	720			
	人件費計(B)	千円	3,277	3,277	3,277	3,277	3,277	0	0	
	(A)+(B)	千円	4,963	5,045	5,077	5,041	5,041	0	0	
活動指標	ア	人	700.0	1,000.0	1,000.0	1,000.0	1,000.0			
	イ	個	141.0	60.0	80.0	90.0	100.0			
	ウ	人	65.0	62.0	46.0	46.0	46.0			
対象指標	ア	人	73,100.0	73,100.0	73,100.0	73,100.0	73,100.0			
	イ	人	14.0	14.0	15.0	15.0	15.0			
	ウ	人	65.0	62.0	46.0	46.0	46.0			
成果指標	ア	個	117.0	126.0	120.0	130.0	140.0			
	イ	人	700.0	1,000.0	1,000.0	1,000.0	1,000.0			
	ウ									
上位成果指標	ア	人	17.0	17.0	17.0	17.0	17.0			
	イ	%								

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	旧甲西町の時代から開催されているイベントで参加者は、地区保育所、各地区、愛好会等の団体も参加し、凧上げを行い競い合いながら1日を楽しむことを目的としている。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	地域のイベントとして自治会・凧の会を中心に実行委員会をつくり行っている。地域コミュニティを中心として参加を呼びかけていく。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	甲西地区のイベントとして残していかなければならない。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容!】 <input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由!】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	地域のイベントとして自治会・凧の会を中心に実行委員会をつくり行われている。
③ H 26年度に実施した改革改善の内容	実行委員会の自立を目指して、事務局へのOB職員起用の方向付け

事務事業名	地域コミュニティイベント支援事業(甲州凧上げまつり)	所属部	市民部	所属課	甲西窓口サービスセンター
-------	----------------------------	-----	-----	-----	--------------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 地域コミュニティのイベントとしては、子供からお年寄りまでが参加する事により充実している。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 イベントの話し合いをしていく中で、市民と協働でイベントをする事により参加者が増加し、内容も豊かになると思う。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 地域の子供からお年寄りまでが参加する交流の場であり、維持継続が妥当である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後、工夫や努力をする事で、事務事業の目的に向けて現状よりも成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 事業の創意工夫により、ある程度の向上の余地がある。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入！) <input checked="" type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 甲西地域独特の事業であり、他に類似事業がない。
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 甲州カルタ凧の伝承を絶やしてならない。 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 甲西地域独特の事業であり、地区住民の交流が図られている。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 実行委員会制をとり、住民主体のボランティアで実施していて、削減の余地はない。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 実行委員会制をとり、住民主体のボランティアで実施していて、削減の余地はない。
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 甲西地区のイベントとして行っているが、参加者は地元はもちろんのこと市内外からも多くの人達が参加している。凧の愛好家は県外からも参加しており市のPRの一翼を担っている。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	1. 通常のイベントと違い会場整備や凧キットづくりに時間を費やす。(ほとんどのイベントが屋内か駐車場で可) 2. 凧づくりの指導者の高齢化 3. 実行委員会が自立できるよう、引き続き行政としての支援。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input checked="" type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input checked="" type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果) <input type="checkbox"/> 終了	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> <p>※ 廃止・休止の場合は記入不要</p>			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について 実行委員会が自立できるよう、引き続き行政としての支援。																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 凧上げまつり継続の意義と実行委員会の意識改革。	(5) 事務事業優先度評価結果 平成26年度																					
	成果優先度評価結果																					
	コスト削減優先度評価結果																					